なめこの植菌、森の手入れ(枝打ち)







体感していました。 で森と共に生きるすべを る。子ども達はこの地域

森と生きる

てとうとうこの基地「里 公益会」のみなさんと 十生の提案 ムラン

秘密基

地を

作

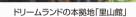
n

子ども達のデザインをそのまま看板に

校児童が地域の方と

今日は「里

地域に伝わる知恵と技が詰まった炭窯



中心となって

、森の先生

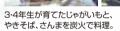
公益会

の時間で「



炭焼きの仕組みは紙芝居(農林課 滝口さん手づくり!)で学びました。







炭の利用 (料理)

活動の中心となっている5·6年生。真っ赤なTシャツは高学年だけが着ることのできる ユニフォーム。かっこいい先輩の証です。

活動をお手伝いしてくれている地域の方へ感謝の気持ち を込めて、作った炭をおすそわけ。

- ・どんぐり拾いが楽しかったです。やきそば、サンマがとってもおいしかった!(2年生)
- ・なめこの菌をいっぱい打ち込むことができました。どんどん育って欲しいです(4年生)
- チラシや炭のラベルを作るなど、準備が大変でした(5年生)
- 6年目のキッズドリームランド、とてもたくさんの思い出があります。地域の方とふれあうことが出来て本当に楽しかったです(6年生)

:課の方々の指導のも

炭焼きの歴史や方法





関山愛林公益会 片桐理事長(右)、滝口さん(左) 東根市農林課 滝口さん(中央左) 東根市立高崎小学校 小野寺校長先生(中央右)

子ども達の活動をサポートしています (やまがた緑環境交付金事業活用)

関山愛林公益会 片桐理事長

「高崎地区は森林資源が豊富なところ。地域の宝である 子ども達に森の豊かさを伝えていきたいです」

小野寺校長先生

「全学年が一緒に活動することで、自分が何年生になっ たら何をするのかということが分かります。子ども達の 宝物がいっぱい詰まった活動です」

5 ■photo/長岡信也 (man create) ■取材協力/東根市立高崎小学校